

シャフトラボ

ATTAS DAAAS

アッタス ダアーツ

こんな人におすすめ!

操作性よりも
直進性を求めたい人に

フェース向きの操作性などを気にせず、ドーンとストレートにたたいていきたい人。多少のミスヒットでもブレません。

誰でもたたける、飛ばせる。 「アッタス」第12弾は 歴代モデル初の中元調子

自然にタメができる 手元のしなりを追求

シャフトラボの人気ブランド「アッタス」シリーズも第12弾がデビュー。

歴代モデルの剛性分布を検証し、クセがない振り心地はそのままに、手元のしなりを追求。手元部分よりもグリップ下付近をやわらかくしならせることで、通常の中元調子系よりもしなりを感じやすい設計に。結果、ダウンスウィングで自然にタメを作ることができ、打ち急ぐことなく安定した弾道を実現できるという。

また、最近の慣性モーメントの大きいヘッド

に対応すべくロートルクも追求。過去のたたき系シャフトに使用した素材よりも粘りのある素材を採用しつつ、先端部には高弾性「トレカ®M40X」を使用することで弾き感を演出。この配置によるトルクを抑えるテクノロジー「S.T.T (Strike Torque Technology)」を新たに開発し、ヘッドのブレを抑えることで、ポテンシャルをさらに引き出すことができる。

フレックスにSRやSXを追加し、多様なニーズに応えられるラインナップを用意している。

	フレックス	長さ(インチ)	重量(g)	トルク	調子
4	R	46	47	6.1	中元
4	SR	46	49	6.0	中元
4	S	46	50	6.0	中元
4	X	46	53	6.0	中元
5	R	46	54	4.3	中元
5	SR	46	55	4.3	中元
5	S	46	56	4.3	中元
5	SX	46	58	4.3	中元
5	X	46	59	4.3	中元
6	SR	46	65	3.4	中元
6	S	46	66	3.4	中元
6	SX	46	67	3.4	中元
6	X	46	69	3.4	中元
7	S	46	75	3.2	中元
7	X	46	77	3.2	中元

価格/4万円(税別)

試打感想

ヘッドが先端部と 一体になって 走り抜ける

試打したのは『6』のS。

「少し手元が太い感じ。フックすると手元寄りでありながら大きき感じます。でも振ってみると、意外としっかりしています。しなり戻りはヘッドとシャフトの先のほうがブーンとひとつのカタマリになって振り抜ける感じ。たたける“厚い”インパクトを実現してくれます。直進性が高く、高い弾道になります」(堀越)



当社のたたき系シャフトはこれまでアスリート向けのイメージが強かったが、今回の『DAAAS』はやさしさをプラスし「やさしくたたける」をコンセプトに製作しました。またスペックは40g台にSRを追加。50g台60g台にはSXを追加し幅広いニーズに対応しています。